



目的

安全・安心・快適な移動、多様なライフスタイルを支える移動に必要なモビリティデータのさらなる利活用を通じて社会課題の解決に貢献することを目的としています。

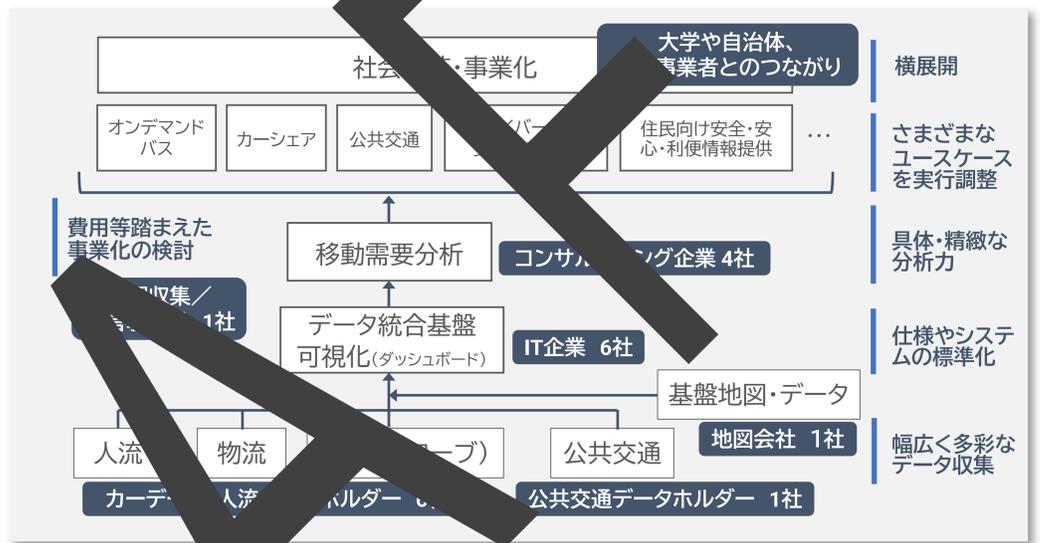


活動概要

- ✓ 具体的な取組みとの連携や協調領域の範囲内での実践を通じて、データ利活用の有用性を示すとともに、データ活用や流通を促進する上での課題を明らかにしようとしています。
- ✓ データ利活用の効果が出しやすいいくつかのユースケースを題材に、実際にデータを手し、ニーズ・課題の理解や移動データ等の活用方法について、関係各社との議論を重ねながらデータ解析・可視化などを行っています。
- ✓ 特に、各府省庁における施策立案に関連した具体的なユースケースを取り上げています。

【本WGの特徴】

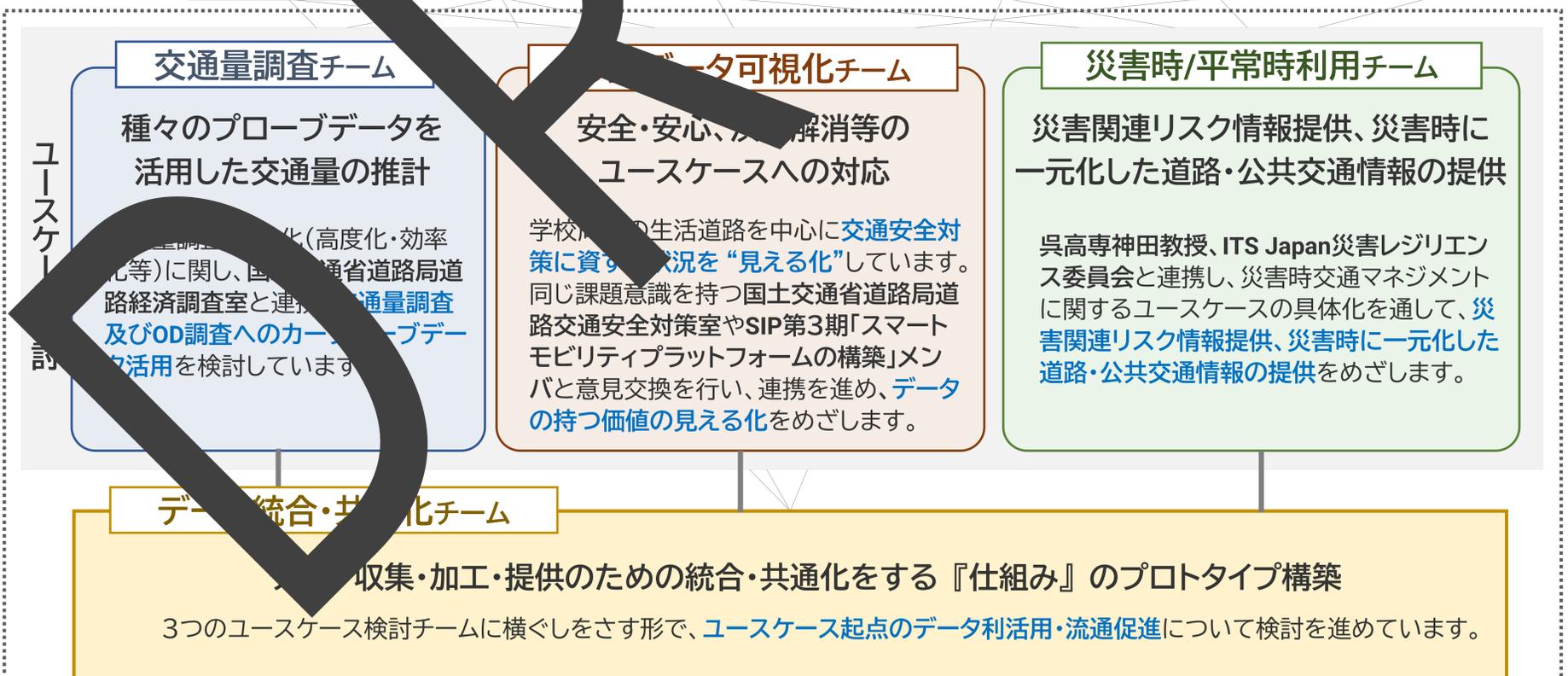
- データの収集・提供、仕様・システムの標準化、具体・精微な分析および事業化といった知見/実務を有するメンバが参画しています。
- 活動の出口として、関係府省庁/自治体/事業者等、ニーズを持つユーザへの提案を想定しており、ユーザを意識した取組み、及び想定ユーザとの連携を踏まえた活動をしています。



社会課題解決に向けた移動データ統合・実装WGの構成

連携先

デジタル庁 国土交通省 一般企業 ... 閣府防災 基礎自治体 VICSセンター



収集データ



社会課題解決に向けた移動データ統合・実装WGの活動イメージ